Rebroとアプリの連携 ~ 現場管理の向上 ~

某新築工事



(株)きんでん 岸本 浩和

Rebroを用いた現場での取組内容

アプリ管理ツールの活用【ICT活用】

- 1 Power Apps
 - ⇒ 進捗状況に応じた現場チェック
- 2 Power BI
 - ⇒ 進捗状況の見える化
- ③ QR¬-ド
 - ⇒ 発注状況の管理

Rebro (CADソフト) との連携 現場進捗状況の見える化 ● Power Apps : Microsoftが提供するローコードアプリ作成ツール



業務改善ツールとして活用

【利点】

・情報共有を簡素化できる・・・・クラウド上(Box)での情報更新により リアルタイムに反映できる



・関数で自由に機能を実装 ・・・ 必要な機能を自分で作成できる

● Power BI : データを取得・加工・分析し結果を次の意思決定に



役立たせる手法や技術

現場管理ツールとして活用

【利点】

・データの視覚化・結果確認・・・ 大容量のデータを瞬時に視覚化し、 必要な情報を確認することができる



連携方法について クラウドサーバー(Box) GUIDから 3D CAD QRコード発行 データベース 施工図作成 資材のプロパティを出力 • Excel Rebro •CSV プロパティに保存 《データリンク》 進捗状況の データの 可視化 アプリで進捗状況を入力 取り込み 図面ファイルを アップロード データベースとアプリを連携 iPad Power BI Spider Power Apps グラフ作成ツール Plus アプリ上に グラフを表示 施工管理ツール アプリ作成ツール ※Power BI 有償ライセンス (進捗管理アプリ作成) 現場内で使える!

実際データをRebroを用いて作成

- ① 部屋の設定
- ② ケーブルラック図の作成
- ③ カスタムプロパティの設定
- 4 CSVファイルに出力
- ⑤ プロパティ情報の確認/変換/更新
- ⑥ Rebro図面にプロパティ情報を反映
- ⑦ 状況(発注・納品・施工)の確認

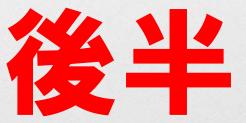






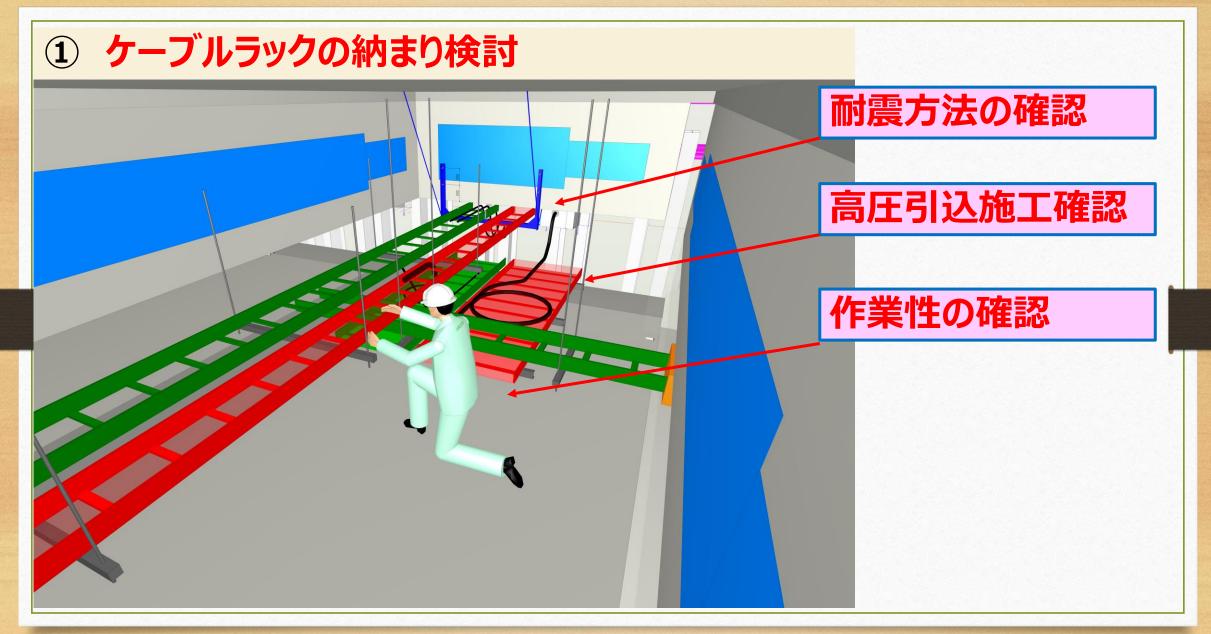
Rebroとアプリの連携 ~ 現場管理の向上 ~

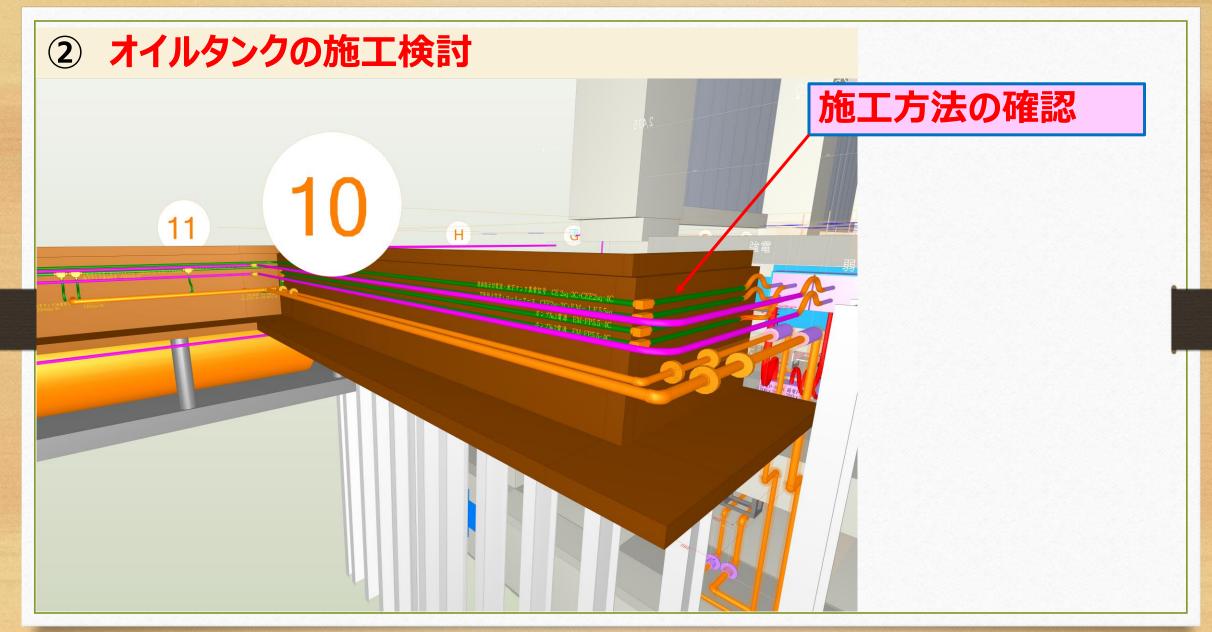
某新築工事

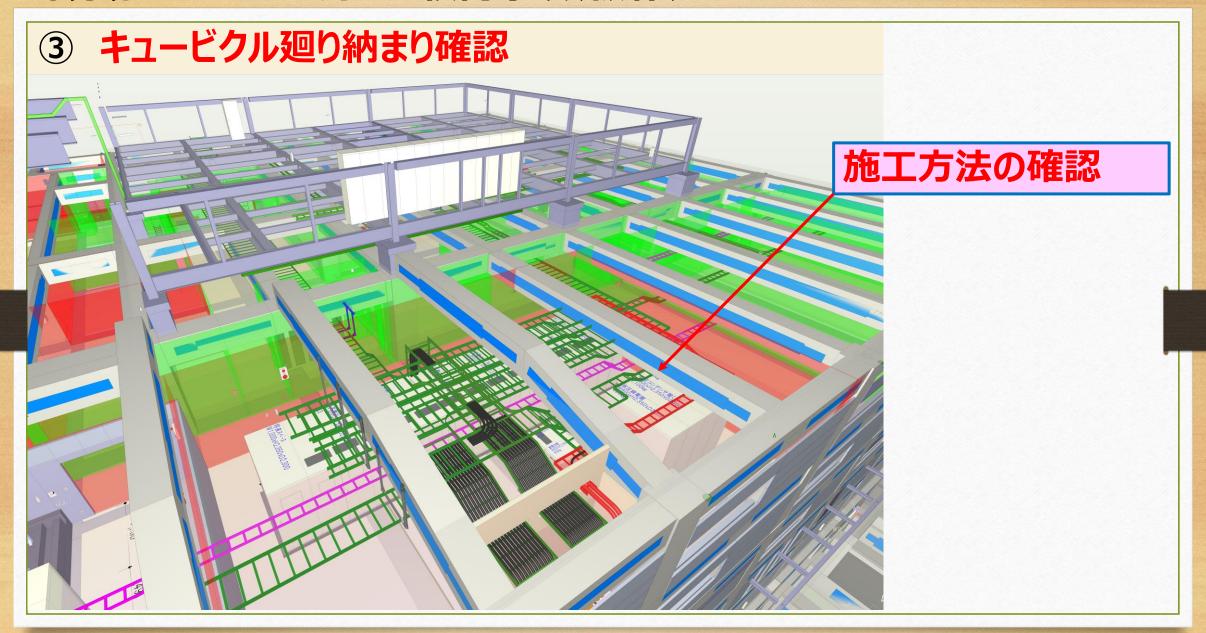


(株) きんでん 岸本 浩和

- ※建築、空調・衛生設備との図面連携
 - ●電気⇔設備: Rebroによるデータ受渡し(外部参照)
 - ●建築⇔電気: dwg変換(取込)によるデータ受渡し
- ケーブルラックの納まり検討 (CGによる)
- ② オイルタンクの施工検討 (CGによる)
- ③ **キュービクル廻り納まり確認 (CGによる)**







●Rebroを使用して不便と感じたこと

***PCのスペック

- 性能が低いと動作が鈍くなり図面検討・作成に時間がかかる
- ●現状、当社のPCでは限界を感じる
 - ⇒Rebroを使用する際には、PCスペック向上が不可欠である
- ★当社仕様
 - ・CPU Corei5 ・メモリ32GB 動作状況は、快適ではない(CADを使用できるレベル)



ご清聴ありがとうございました